

## GS ユアサ工場見学とサントリービール工場見学 報告



2018年11月8日(木) 神戸駅に8時集合と早朝からにも関わらず会員23名(22社)の参加となり例年を上回る参加数であった。

神戸駅を出発し京都GSユアサ到着後は正面玄関での集合写真撮影を行い二班に分かれて工場の見学をおこなった。ショールーム見学では、GSユアサの歴史説明があり鉛電池から最新のリチウムイオン電池に至るまで見学をおこなった。特にロケット搭載小型電池の小ささには驚いた。他にも蓄電池盤内蔵のバッテリーの展示もあり会員それぞれ色々質問が出ていた。

リチウムイオンバッテリーの製造ラインの見学では、普段着ることのないクリーンスーツに着替えバッテリーのセル製造工程の見学を行なった。正極-セパレーター-負極で構成される帯状の電池本体の巻き取り工程から始まり圧延、電極挿入溶接と一連の工程を見ることが出来ました。全てオートメーション化されており正確かつ精密な製品製造が行なわれていた。その中で唯一電極挿入後の挿入確認を作業員が目視確認を行っていたことに驚いた。どうしてもこの検査工程だけは熟練した検査員の目視確認が必要とのことで、オートメーション化が進んだ近年の製造に於いてまだまだ人の感覚や経験などが必要なのだなと感じ少し安心した。

各班それぞれ見学を終え集合後 山口会長より講評をいただきGSユアサ社を後にした。



その後、昼食・漬物のもりでの試食、買い物をしたあと本日の2つ目の見学地 サントリーブルーワリー（ビール工場）の見学をおこなった。そこでは他の団体2つと合同で製造過程・工場内の見学をしたあとお楽しみの試飲会。一人3種類のビールを堪能した。神戸（三宮）帰着後は有志による懇親会を開催し一層の懇親を深めることができたのではないかと感じました。



最後に今回の事業を開催するに当たり、ご協力して頂いた会員各位の皆様、お世話になった各訪問先の皆様、本当にありがとうございました。